

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	2 型糖尿病における新規糖尿病治療薬に関する後ろ向き研究		
1. 研究の目的と方法	糖尿病の治療は、食事運動療法と経口血糖降下薬、インスリンを含む注射製剤にておこなわれています。治療薬の選択は、血糖コントロールの状況や既往歴、合併症を考慮して主治医が選択していますが、具体的な治療薬の選択順序や現在使用している治療薬ごとの選択基準は定められていません。一方で、糖尿病治療薬の進歩は目覚ましく、新規糖尿病治療薬が複数使用可能となっており、治療薬の選択肢が多様化しています。そのため、本学が有する電子カルテシステムに登録されている臨床情報から情報収集を行い、個人に合わせた適切な治療選択基準を解明することが本研究の目的です。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2030 年 12 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2021 年 9 月 1 日～2025 年 1 月 31 日までの期間に東京慈恵会医科大学附属病院において、2 型糖尿病の診療を受け、イメグリミン、リベルサス、マンジャロの投薬を受けた 18 歳以上の患者さん。性別は問いません。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	病名、ID、年齢、性別、生年月、身長、体重、BMI、市区町村、既往歴、喫煙歴、飲酒歴、収縮期/拡張期血圧、糖尿病診断年齢、網膜症、神経障害、検査データおよび処方データ等	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 内科学(糖尿病・代謝・内分泌内科)
		氏名	石黒 瑞稀
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1) の研究責任者と同じ	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2025 年 4 月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 内科学(糖尿病・代謝・内分泌内科) 研究責任者・窓口担当者：石黒 瑞稀（いしぐろ みずき） 電話番号：03-3433-1111（内線 3249） 対応時間：平日 9：00 ～ 11：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。